（乃九）、全国労働組合代表者会議開催の件、

我々は労働組合全国協議会は昨年十月廿日第一回全国労働組合代表者会議を開催したのであるが該代表者会議は当局の弾圧と準備の不備のため上提された議案が殆どあらゆる事を充分に大衆的討議に附する事が出来なかった為め其の後の運動発展の上に多くの不備を生じた。即ち運動が空前なる白色テロル（白色暴力協議会）の下に急速なる発展を遂げつゝある労働大衆の[illegible]的圧力に対する正しき指導を同本部の発表は全協本部の当面せる重大任務である。特に[illegible]主義的[illegible]党現代の正しき任務に依って労働大衆へのより深刻なる接触強化と支部組織を中心とする高度なる新組合の自由な活動には全協協議会の開催方針の樹立を迫るものである。斯る状勢に於て全協常任委員会は文書に依る全国会議を開催したのであるが之は充分に有効に所期の目的を達することは不可能である。依って近日に第二回全国代表者会議を次の如く開催する事を決定する。

期日　一九二九年七月 四日、十五日、十六日の三日間

場所、　未定にして

以上。